

総合	基本目標	I 活力あるしまね
発展	政策名	2 自然が育む資源を活かした産業の振興
計画	施策名	1 売れる農林水産品・加工品づくり

事務事業名 造林事業

1 趣旨

(造林事業)

水資源のかん養、県土の保全等森林の持つ多面的機能の高度発揮及び森林資源の充実並びに山村の振興を図るため、植栽、下刈り、除間伐等の一連の造林作業を通じて重視すべき機能等に応じた森林の整備を行う。

(林業経営改善支援事業)

林業経営の悪化や意欲の低下等により適正に管理されない森林が増加する中で、造林事業を行う者に対し、既存の公庫資金と森林整備活性化資金との併用貸付による低利融資や、造林補助金の上乗せ助成により経営コストの低減と施業の集積を促進し、健全で活力ある森林整備を推進する。

2 事業概要

(造林事業)

事業名	概要等	補助率	
森林環境保全造林事業			
育成林整備事業	公的森林整備推進事業	森林所有者等による整備が進みがたい森林において整備を実施	5/10
	流域育成林整備事業	機能区分の区域にとらわれず一体的かつ効率的な整備を促進	4/10
共生環境整備事業	森林空間総合整備事業	概ね50ha以上のまとまりを持つ森林の区域で、森林の特性や地域の要請に対応した多様な森林整備を行う	7/10
	絆の森整備事業	機能区分の区域にとらわれず多様な主体による森林づくりを実施	7/10
機能回復整備事業	保全松林緊急保護整備事業	松くい虫被害地において、健全な松林の整備等を実施	7/10
	特定森林造成事業	植栽によらなければ更新が困難と見込まれるものを対象に植栽等を行う。	4/10
	被害地等森林整備事業	森林被害の復旧等諸々の条件に応じた森林整備を行う。	4/10
森林居住環境整備事業	居住地周辺の森林における景観、森林とのふれあい等に配慮した整備を実施。	4/10	

《共通》補助対象施業：植栽、保育等
 《査定係数》森林環境保全造林事業70～180、森林居住環境整備事業150・170
 《主な造林補助金算定方式》 補助金＝標準単価×諸掛费率×事業量×査定係数×補助率

(林業経営改善支援事業)

森林経営の環境改善を図り森林整備を推進するため、森林整備活性化資金の借受者が造林補助事業を実施する場合に、造林事業査定事業費の3%を助成する。

3 事業実施主体

造林事業：県、林業公社、市町村、森林所有者、森林組合等
 林業経営改善支援事業：林業公社

4 当初予算額

造林事業：777,926千円
 林業経営改善支援事業：15,586千円

総合	基本目標	I 活力あるしまね
発展	政策名	2 自然が育む資源を活かした産業の振興
計画	施策名	1 売れる農林水産品・加工品づくり
事務事業名		条件不利森林公的整備緊急特別対策事業
<p>1 趣旨</p> <p>路網がない奥地森林や森林施業への関心が低い森林所有者などの条件が不利な森林を対象にして、公的機関等が事業主体となり、モデル的に間伐、作業路網の整備、所有者への働きかけ等に取り組み森林整備を推進する。</p>		
<p>2 事業概要</p> <p>対象森林 ○市町村特定間伐等促進計画に基づくこと ○長期間未整備な条件不利の森林（概ね10年間、間伐等をした形跡がない）</p> <p>対象施業 ①・除間伐等（不用木の除去、不良木の淘汰、搬出集積等） ・付帯施業（除間伐と一体的に行う枝打、林内整理等） ・付帯施設（除間伐に必要な作業路等の開設） ・アクセス道 ②関連条件整備活動（①の着手に必要な対象森林の調査、森林所有者の確認、境界確定等）</p> <p>補助率 定額（平均25万円/ha以内）①②の合計額定額 定額（アクセス道開設の場合、平均45万円/ha以内）①②の合計額</p>		
<p>3 事業実施主体</p> <p>県、市町村、林業公社、森林組合等</p>		
<p>4 当初予算額</p> <p>150,180千円</p>		

総合	基本目標	I 活力あるしまね						
発展	政策名	2 自然が育む資源を活かした産業の振興						
計画	施策名	1 売れる農林水産品・加工品づくり						
事務事業名		木材生産団地化推進対策事業						
<p>1 趣旨</p> <p>森林資源情報を管理した木材生産団地等において、森林の施業・経営の集約化や基盤整備（高性能林業機械の導入、作業道等の開設）を行い、木材生産コストを低減させるとともに生産ロットを拡大し、木材の安定供給体制を整備する。</p>								
<p>2 事業概要</p> <table border="1" data-bbox="295 1012 1246 1131"> <thead> <tr> <th>林業機械作業システム整備事業</th> <th>補助率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>間伐団地作業道開設</td> <td>50/100</td> </tr> <tr> <td>高性能林業機械導入（フォワーダ等）</td> <td>40/100～45/100</td> </tr> </tbody> </table>			林業機械作業システム整備事業	補助率	間伐団地作業道開設	50/100	高性能林業機械導入（フォワーダ等）	40/100～45/100
林業機械作業システム整備事業	補助率							
間伐団地作業道開設	50/100							
高性能林業機械導入（フォワーダ等）	40/100～45/100							
<p>3 事業実施主体</p> <p>市町村、森林組合、林業公社、森林整備法人、施業受託者等</p>								
<p>4 当初予算額</p> <p>88,120千円</p>								

総合	基本目標	I 活力あるしまね																																								
発展	政策名	2 自然が育む資源を活かした産業の振興																																								
計画	施策名	1 売れる農林水産品・加工品づくり																																								
事務事業名		県・市町村林道事業、広域基幹林道事業																																								
<p>1 趣旨</p> <p>地球温暖化対策に向けた森林整備の推進及び林産物の搬出に供する路網整備について、コスト縮減を図りながら、効率的、効果的に実施する。</p> <p>また奥地森林地域において、森林整備の促進や林業等地域産業の振興及び地域の生活環境の向上を図るために、骨格的な広域基幹林道の整備を進める。</p>																																										
<p>2 事業概要</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 60%;">事業区分</th> <th style="width: 15%;">路線数</th> <th style="width: 25%;">事業費 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">県営林道</td> </tr> <tr> <td>開設事業費</td> <td style="text-align: center;">6</td> <td style="text-align: right;">430,000</td> </tr> <tr> <td>道整備交付金事業費</td> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: right;">375,000</td> </tr> <tr> <td>広域基幹林道整備事業費</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: right;">1,000,000</td> </tr> <tr> <td colspan="3">市町村営林道</td> </tr> <tr> <td>開設事業費</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: right;">63,484</td> </tr> <tr> <td>改良事業費</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: right;">30,645</td> </tr> <tr> <td>舗装事業費</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: right;">39,600</td> </tr> <tr> <td>道整備交付金事業費</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: right;">19,630</td> </tr> <tr> <td>災害復旧費（過年災）</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: right;">20,000</td> </tr> <tr> <td>災害復旧費（現年災）</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: right;">238,000</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: center;">26</td> <td style="text-align: right;">2,216,359</td> </tr> </tbody> </table>				事業区分	路線数	事業費 (千円)	県営林道			開設事業費	6	430,000	道整備交付金事業費	5	375,000	広域基幹林道整備事業費	3	1,000,000	市町村営林道			開設事業費	2	63,484	改良事業費	3	30,645	舗装事業費	4	39,600	道整備交付金事業費	4	19,630	災害復旧費（過年災）	-	20,000	災害復旧費（現年災）	-	238,000	計	26	2,216,359
事業区分	路線数	事業費 (千円)																																								
県営林道																																										
開設事業費	6	430,000																																								
道整備交付金事業費	5	375,000																																								
広域基幹林道整備事業費	3	1,000,000																																								
市町村営林道																																										
開設事業費	2	63,484																																								
改良事業費	3	30,645																																								
舗装事業費	4	39,600																																								
道整備交付金事業費	4	19,630																																								
災害復旧費（過年災）	-	20,000																																								
災害復旧費（現年災）	-	238,000																																								
計	26	2,216,359																																								
<p>3 事業実施主体</p> <p style="padding-left: 40px;">県、市町村</p>																																										
<p>4 当初予算額</p> <p style="padding-left: 40px;">2,216,359千円</p>																																										

総合	基本目標	Ⅱ 安心して暮らせるしまね																																																																				
発展	政策名	1 安全対策の推進																																																																				
計画	施策名	7 災害に強い県土づくり																																																																				
事務事業名		治山施設事業、地すべり防止事業、災害復旧事業																																																																				
<p>1 趣旨</p> <p>山地災害から人命・財産を守るため効果的、効率的に施設整備を進めるとともに、ソフト対策（地域住民の自主的な防災対策に対する支援）に努める。また、老朽化、破損した既存治山施設の機能回復を図ることでコスト縮減を図る、併せて、地球温暖化防止対策として本数調整伐（間伐）等森林整備を推進する。</p>																																																																						
<p>2 事業概要</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">事業区分</th> <th>箇所数</th> <th>事業費 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="4">治山施設</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">国補</td> <td>復旧治山事業費</td> <td>6</td> <td>96,621</td> </tr> <tr> <td>保安林改良事業費</td> <td>10</td> <td>47,722</td> </tr> <tr> <td>保育事業費</td> <td>25</td> <td>81,213</td> </tr> <tr> <td>水源地域整備事業費</td> <td>15</td> <td>513,386</td> </tr> <tr> <td>水土保全治山事業費</td> <td>23</td> <td>824,649</td> </tr> <tr> <td>防災林整備事業費</td> <td>1</td> <td>13,054</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">県単</td> <td>治山施設長寿命化事業費</td> <td>14</td> <td>60,000</td> </tr> <tr> <td>自然災害防止事業費（通常分）</td> <td>2</td> <td>12,000</td> </tr> <tr> <td colspan="4">地すべり防止</td> </tr> <tr> <td>国補</td> <td>地すべり防止事業費</td> <td>7</td> <td>251,949</td> </tr> <tr> <td colspan="4">災害復旧</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">国補</td> <td>災害関連緊急治山等事業費</td> <td>-</td> <td>570,000</td> </tr> <tr> <td>災害関連林地崩壊防止事業費</td> <td>-</td> <td>45,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">県単</td> <td>自然災害防止事業費（災害分）</td> <td>-</td> <td>20,000</td> </tr> <tr> <td>災害関連施行地管理事業費</td> <td>-</td> <td>30,000</td> </tr> <tr> <td>林地崩壊防止事業費</td> <td>-</td> <td>70,000</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>103</td> <td>2,635,594</td> </tr> </tbody> </table>				事業区分		箇所数	事業費 (千円)	治山施設				国補	復旧治山事業費	6	96,621	保安林改良事業費	10	47,722	保育事業費	25	81,213	水源地域整備事業費	15	513,386	水土保全治山事業費	23	824,649	防災林整備事業費	1	13,054	県単	治山施設長寿命化事業費	14	60,000	自然災害防止事業費（通常分）	2	12,000	地すべり防止				国補	地すべり防止事業費	7	251,949	災害復旧				国補	災害関連緊急治山等事業費	-	570,000	災害関連林地崩壊防止事業費	-	45,000	県単	自然災害防止事業費（災害分）	-	20,000	災害関連施行地管理事業費	-	30,000	林地崩壊防止事業費	-	70,000	計		103	2,635,594
事業区分		箇所数	事業費 (千円)																																																																			
治山施設																																																																						
国補	復旧治山事業費	6	96,621																																																																			
	保安林改良事業費	10	47,722																																																																			
	保育事業費	25	81,213																																																																			
	水源地域整備事業費	15	513,386																																																																			
	水土保全治山事業費	23	824,649																																																																			
	防災林整備事業費	1	13,054																																																																			
県単	治山施設長寿命化事業費	14	60,000																																																																			
	自然災害防止事業費（通常分）	2	12,000																																																																			
地すべり防止																																																																						
国補	地すべり防止事業費	7	251,949																																																																			
災害復旧																																																																						
国補	災害関連緊急治山等事業費	-	570,000																																																																			
	災害関連林地崩壊防止事業費	-	45,000																																																																			
県単	自然災害防止事業費（災害分）	-	20,000																																																																			
	災害関連施行地管理事業費	-	30,000																																																																			
	林地崩壊防止事業費	-	70,000																																																																			
計		103	2,635,594																																																																			
<p>3 事業実施主体</p> <p>県、市町村（林地崩壊防止事業）</p>																																																																						
<p>4 当初予算額</p> <p>2,635,594千円</p>																																																																						

総合	基本目標	Ⅱ 安心して暮らせるしまね
発展	政策名	5 生活基盤の維持・確保
計画	施策名	4 都市・農山漁村空間の保全・整備
事務事業名		野生鳥獣被害対策事業
<p>1 趣旨</p> <p>野生鳥獣による農林業被害の発生は、中山間地域を中心とした農業離れや、過化に拍車をかけることが懸念されることから、被害の早期軽減を目的とした対策実施が重要である。</p> <p>そこで効果的な防除方法等の開発や普及を実施するとともに、被害軽減に向け地域の主体的な取り組みを促進する。</p>		
<p>2 事業概要</p> <p>人と野生鳥獣が共生していける地域社会の実現を目指し各種事業を実施する。</p> <p>①鳥獣保護法に基づく許認可 —— 狩猟対策費 3,786千円</p> <ul style="list-style-type: none"> —— 狩猟免許事務 —— 狩猟者登録事務 —— 講習会開催 (適正狩猟対策) <p>②被害対策協議会の開催 —— 有害鳥獣被害対策推進事業 —— 協議会開催 321千円</p> <p>③生態・行動等の調査研究 — 鳥獣専門指導員設置 (クマ) 2,331千円</p> <p>④有害鳥獣被害対策交付金 16,143千円</p> <p>⑤鳥獣被害緊急対策モデル事業 —— 集落リーダー養成研修 136千円</p>		
<p>3 事業実施主体</p> <p>県、市町村</p>		
<p>4 当初予算額</p> <p>22,717千円</p>		

総合	基本目標	Ⅲ 心豊かなしまね																													
発展	政策名	4 自然環境、文化・歴史の保全と活用																													
計画	施策名	1 多様な自然の保全																													
事務事業名		森林病虫害等防除事業																													
<p>1 趣旨</p> <p>松林は、海岸防風林や水源かん養林などとして重要な役割を果たすほか、美しい景観美により県民の生活や文化と深く結びついている。</p> <p>松くい虫被害の蔓延を抑制し、松林のもつ多様な機能を持続的に発揮させていくために、予防措置と駆除措置を効果的に組み合わせ、松林の保全を図る。</p> <p>国宝又は重要文化財の指定施設と一体となった区域に存する松林で、歴史的・文化的価値が高く、貴重な観光資源として県民にとって重要な役割をもつ松林については、景観重要松林としての保全対策を講じる。</p> <p>また、県西部を中心に被害が拡大傾向にあるカシノナガキクイムシによるナラ枯れ被害防除対策として予防及び駆除措置を講じる。</p>																															
<p>2 事業概要</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区 分</th> <th>事業量</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">松くい虫防除事業</td> <td rowspan="3">予防措置</td> <td>空中散布</td> <td>1,365ha ヘリコプターを利用した薬剤散布</td> </tr> <tr> <td>地上散布</td> <td>9,261本 地上からの薬剤散布</td> </tr> <tr> <td>樹幹注入</td> <td>800本 殺センチュウ剤の注入</td> </tr> <tr> <td>駆除措置</td> <td>伐倒駆除</td> <td>1,920m3 当年度枯損木の伐倒、薬剤処理等</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">その他</td> <td>普及啓発</td> <td>1式 森林病虫害防除に関する研修等</td> </tr> <tr> <td>安全確認調査</td> <td>1式 空中散布に伴う水質等の調査</td> </tr> <tr> <td>景観重要松林保全事業</td> <td>予防措置(地上散布・樹幹注入)</td> <td colspan="2">要望に基づく</td> </tr> <tr> <td>ナラ枯れ防除事業</td> <td>予防及び駆除措置</td> <td colspan="2">要望に基づく</td> </tr> </tbody> </table> <p>注：上記とは別に、駆除措置として造林事業による伐倒駆除(衛生伐)800m3を予定 補助率 国補(国1/2、県1/4) 県単(県1/2)</p>				区 分		事業量	内 容	松くい虫防除事業	予防措置	空中散布	1,365ha ヘリコプターを利用した薬剤散布	地上散布	9,261本 地上からの薬剤散布	樹幹注入	800本 殺センチュウ剤の注入	駆除措置	伐倒駆除	1,920m3 当年度枯損木の伐倒、薬剤処理等	その他	普及啓発	1式 森林病虫害防除に関する研修等	安全確認調査	1式 空中散布に伴う水質等の調査	景観重要松林保全事業	予防措置(地上散布・樹幹注入)	要望に基づく		ナラ枯れ防除事業	予防及び駆除措置	要望に基づく	
区 分		事業量	内 容																												
松くい虫防除事業	予防措置	空中散布	1,365ha ヘリコプターを利用した薬剤散布																												
		地上散布	9,261本 地上からの薬剤散布																												
		樹幹注入	800本 殺センチュウ剤の注入																												
	駆除措置	伐倒駆除	1,920m3 当年度枯損木の伐倒、薬剤処理等																												
	その他	普及啓発	1式 森林病虫害防除に関する研修等																												
		安全確認調査	1式 空中散布に伴う水質等の調査																												
景観重要松林保全事業	予防措置(地上散布・樹幹注入)	要望に基づく																													
ナラ枯れ防除事業	予防及び駆除措置	要望に基づく																													
<p>3 事業実施主体</p> <p>県、市町村、森林組合等</p>																															
<p>4 当初予算額</p> <p>61,840千円</p>																															

総合 発展 計画	基本目標 政策名 施策名	Ⅲ 心豊かなしまね 4 自然環境、文化・歴史の保全と活用 1 多様な自然の保全			
事務事業名	野生鳥獣保護対策事業				
<p>1. 趣旨</p> <p>自然の一部である野生鳥獣を適正に保護管理していくことは、本県の豊かな自然環境を後世に伝える上で重要である。</p> <p>しかし、ニホンジカ等の野生鳥獣による農林作物被害が発生している現状から、野生鳥獣の保護に対する住民意識は厳しい状況である。このため地域住民の理解が得られるよう、被害防止対策と頭数管理（捕獲）も含め一体的に取り組む保護管理事業等を実施する。</p>					
<p>2. 事業概要</p> <p>野生鳥獣保護管理を図るため各種事業を行う。</p>					
<p>①保護管理事業の実施</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%; vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> シカ適正管理対策委託事業 23,040千円 ツキノワグマ保護管理対策事業 7,476千円 </td> <td style="width: 10%; text-align: center; vertical-align: middle;"> <ul style="list-style-type: none"> ┌ └ </td> <td style="width: 60%; vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> 生息頭数管理 被害予防対策 生息環境整備 錯誤捕獲対策 476千円 生息調査 7,000 羽 </td> </tr> </table>			<ul style="list-style-type: none"> シカ適正管理対策委託事業 23,040千円 ツキノワグマ保護管理対策事業 7,476千円 	<ul style="list-style-type: none"> ┌ └ 	<ul style="list-style-type: none"> 生息頭数管理 被害予防対策 生息環境整備 錯誤捕獲対策 476千円 生息調査 7,000 羽
<ul style="list-style-type: none"> シカ適正管理対策委託事業 23,040千円 ツキノワグマ保護管理対策事業 7,476千円 	<ul style="list-style-type: none"> ┌ └ 	<ul style="list-style-type: none"> 生息頭数管理 被害予防対策 生息環境整備 錯誤捕獲対策 476千円 生息調査 7,000 羽 			
<p>②鳥獣保護区等の設定 — 鳥獣保護区整備費 759千円 — 標識設置</p>					
<p>③鳥獣保護員の設置 — 鳥獣保護員設置事業 10,035千円 — 鳥獣保護員 45名</p>					
<p>④保護管理協議会等開催</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%; vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> シカ対策事業 3,174千円 クマ対策事業 自然環境保全審議会鳥獣保護部会 </td> <td style="width: 10%; text-align: center; vertical-align: middle;"> <ul style="list-style-type: none"> ┌ └ </td> <td style="width: 60%; vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> 協議会開催 アドバイザー設置 協議会開催 233千円 部会開催 463 千円 </td> </tr> </table>			<ul style="list-style-type: none"> シカ対策事業 3,174千円 クマ対策事業 自然環境保全審議会鳥獣保護部会 	<ul style="list-style-type: none"> ┌ └ 	<ul style="list-style-type: none"> 協議会開催 アドバイザー設置 協議会開催 233千円 部会開催 463 千円
<ul style="list-style-type: none"> シカ対策事業 3,174千円 クマ対策事業 自然環境保全審議会鳥獣保護部会 	<ul style="list-style-type: none"> ┌ └ 	<ul style="list-style-type: none"> 協議会開催 アドバイザー設置 協議会開催 233千円 部会開催 463 千円 			
<p>⑤傷病鳥獣救護 — 傷病鳥獣救護体制整備事業 1,865千円 — 救護ドクター配置 傷病野生鳥獣救護</p>					
<p>⑥保護思想の普及啓発 — 鳥獣保護思想普及啓発事業 352千円 — 愛鳥週間ポスターコンクール 野鳥観察会</p>					
<p>⑦生態行動等の調査研究 — 鳥類生息調査 900千円 — ガン・カモ調査</p>					
<p>3 事業実施主体</p> <p>県</p>					
<p>4 当初予算額</p> <p>48,297千円</p>					

総合	基本目標	I 活力あるしまね		
発展	政策名	2 自然が育む資源を生かした産業の振興		
計画	施策名	1 売れる農林水産品・加工品づくり		
事務事業名		当初予算額	事業概要	事業実施主体
森林計画樹立事業		1,826千円	農林水産大臣が定める全国森林計画に即して、森林法第5条に基づき県内森林計画区別にその計画区域内の民有林について5年ごとに10年を一期とする各計画区における森林のあるべき姿とそのために必要な事業目標等を示す「地域森林計画」を樹立する。	県
森林資源情報の更新・管理事業		23,530千円	地域森林計画樹立対象森林計画区における現地調査（林分調査）及び各種委託調査等の実施により最新の森林資源情報を入手するとともに、森林情報システムの整備開発及び運用により、森林簿等森林資源データの更新と管理を行う。	県
林業種苗供給事業		16,775千円	多様な森林の整備に必要な育成品種を提供するため、採種穂園の維持管理及び改良、次代検定林の調査、林業用種子採取等を行う。	県
森林保険事業		5,067千円	林業経営の安定に資するため、森林国営保険法に基づき保険契約、損害てん補等に関する事務を行う。 山火事予防のため、ポスター配布、表示板設置等を行う。	県

【森林整備課】

[その他事業]

総合 発展 計画	基本目標	Ⅲ 心豊かなしまね		
	政策名	4 自然環境、文化・歴史の保全と活用		
	施策名	1 多様な自然の保全		
事務事業名		当初予算額	事業概要	事業実施主体
保安林整備管理 事業		28,058千円	公益的機能を発揮させる必要のある森林を保安林に指定し、保安林が常にその指定目的に即して機能を発揮できるように、保安林の適正かつ円滑な管理・整備を行う。	県
林地開発許可事務		—	開発により、森林の持つ災害防止等の公益的機能が損なわれないよう、適正な許可事務及び指導を行う。	県